

日本も元気です! / JICA海外協力隊 NIIGATA 新潟県

「アフリカンバーガーカフェ」取締役

く どう とも こ
工藤知子

現在住居 **新潟県新潟市西区**



JICA海外協力隊 派遣内容

- 派遣国** マラウイ
- 期間** 1988年～1991年
- 職種** 臨床検査技師
- 配属先** 保健省セント・ガブリエル病院 / 保健省ムランベ病院

Background

東京都内の病院で臨床検査技師として働いていました。同じ部署の同僚がJICA海外協力隊の経験者で、アフリカでの活動の話聞き、自分の将来の道は協力隊しかない応募しました。



派遣国での活動



配属先の総合病院で、輸血者不足を改善する仕組みを考案し、過重勤務体制を見直して働きやすい環境を整備しました。また、マラリアや寄生虫感染、結核菌陽性率、HIV罹患率などの過去の検査データを集計、院内で共有し、情報活用を促進しました。

パンを通じて絆を 誰もが暮らしやすい社会

私企業としての社会的役割を果たし、利益ばかりが優先されてしまう経済のあり方に変化を促す

美味しいパンを作るのは当たり前。販売やカフェ運営に加え、就労困難な若者や障がいのある方の雇用や就労支援、途上国の支援、アフリカに関する出前講座も行っていきます。さらに、障がい者理解を広める「みつばちキャラバン隊」を開始しました。弱者に寄り添う事を実践できることがやりにがいに繋がっています。



協力隊経験と今のシゴト

マラウイでの経験を通じて、多様な人や考え方があることを前提に、どんなタイプの社員や関係者と出会っても柔軟に対応できる力を身につけました。また、地球規模の社会課題を自分ごととして考え直し、その背景を知りたいという思いから学びへの意欲も高まりました。

今は、誰もが暮らしやすい地域社会を目指し、パン屋という場を通じて働きかけています。

